

ニュース 玉手箱



親子で楽しくコンサート



音 楽サークル「りんどう」の青木由佳さん（愛宕町）と有路佳代さん（朝日町）によるコンサートが、3月20日（水）に、にじっこひろばで開かれて親子15人が楽しく音楽に触れました。コンサートでは「おはながわらった」など、りんどうの2人のピアノ演奏にあわせて、親子が一緒に体を動かしながら歌ったり、子どもたちが鈴を鳴らしたりしながら音楽を楽しみました。

にじっこひろばでは毎週水曜日に毎回異なるテーマのある活動を行っていて、毎月第1・第5水曜日は「そうさんくらぶ」としてテーマ遊びを計画していますので、親子でお気軽にご参加ください。

消費者力アップで悪質商法撃退

山 形県消費生活センターによる「消費者力アップ講座」が3月18日（月）に虹のプラザで開催され、およそ30人の参加者が詐欺を見抜くコツや悪質商法撃退のポイントを学びました。

講座は毎月1回開かれている「虹カフェ」に合わせて行われたもので、地域包括支援センターや社会福祉協議会の職員が、悪質な訪問販売業者や振り込め詐欺の犯人などに扮したユーモアたっぷりの寸劇を披露しました。その後、消費生活センターの相談員が「自分は大丈夫だと思っている人ほど、だまされやすい」などと解説し、電話や訪問販売への対処法や心構えを紹介しました。



交通安全指導員による自転車教室

交 通安全指導員による自転車教室が4月13日（土）に豊田地区と海谷地区で行われ、地区の小学生合わせて35人と保護者が安全な自転車の乗り方を学びました。

町の交通安全指導員会では、雪が解けて小学生の自転車利用が増えるこの時期に各地区で教室を開催しています。教室では、はじめに指導員の二藤部慶太さん（四日町）が、自転車に乗る前に左右前後を確認することや、夜は必ずライトをつけることなどを説明。続いて、子どもたちは自分の自転車のサドルの高さなどを確認したあと、指導員や保護者が見守るなか左右確認をしっかりと行って自転車に^{またが}り、正しい乗り方を確認していました。



子どもたちの交通安全を願って

ト ヨタライン株式会社（齋藤和博会長）さんが4月4日（木）に虹のプラザを訪れ、通学用黄色帽子70個を本多諭教育長に寄贈しました。これは町内の子供達に通学時によく目立つ黄色の帽子かぶってもらい、子どもが関係する交通事故を防ごうと、運送業を営むトヨタラインさんが自社の交通事故防止の啓発も兼ねて毎年寄贈しているもので、今年で19回目の取り組みとなります。

寄贈された帽子は各小学校で6日（土）に行われた入学式にあわせて新1年生に配られました。毎年、大変ありがとうございます。



火災を防げ！

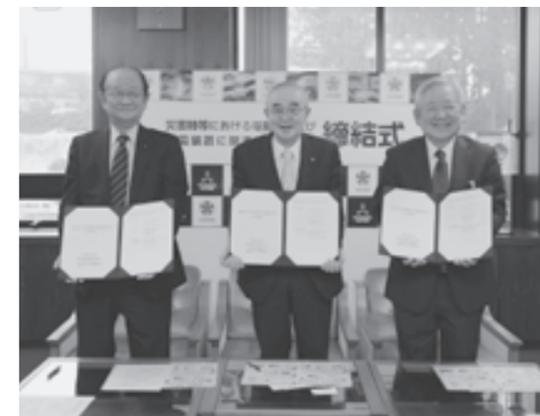
消 防団員らが火の用心を呼びかける春の火災予防運動が4月9日（火）から22日（月）までの2週間にわたり行われました。初日の9日には役場正面玄関で春季火災予防運動キャラバンの出発式が行われ、三浦清孝団長をはじめ町消防団員や尾花沢市消防本部の職員、町職員などあわせて約40名が参加しました。

出発式では三浦団長が「春は空気が乾燥して野火など火災が起こりやすくなるので、しっかり防火の啓発活動を行っていき」と決意を話しました。その後団員らは各班の車両に乗り込み、各地区で防火標語のビラ配って防火を呼びかけていました。



停電対策の協定締結式

災 害や大規模な停電に備えた町と山形三菱自動車販売、ヤマキ自動車商会（朝日町）による協定の締結式が3月28日（木）に役場応接室で行われ、町で災害などが発生した際に電気自動車や給電装置を貸し出す協定が結ばれました。協定では、災害が発生した際に三菱自動車から町に電気自動車が貸し出されることになっていて、自動車のバッテリーから給電装置を使うことで、停電時でも避難所などに電気を供給することができるようになります。締結式のあとは、電気自動車からの給電デモンストレーションが行われ、スマートフォンの充電スタンドやテレビ放映の実演が行われました。



写真左から有路好彦・ヤマキ自動車商会社長、庄司町長、小野勉・山形三菱自動車販売社長